



歯のハナシ

かしこい歯科のかかり方

まず、自分の症状や疑問を歯科医へ上手く伝える事。歯や歯ぐきの痛みや腫れがどこの部分に、いつ頃から、どんなふうに出てきたかなど、時間の経過と症状の変化をあらかじめ頭の中にまとめておくとういでしょう。

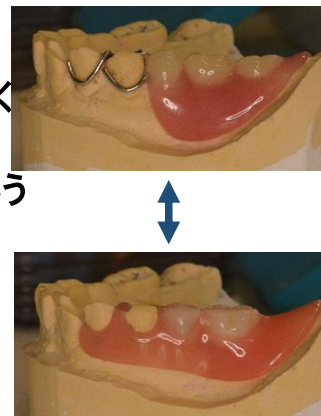
そして問診票に項目ごとに正確に書き込む事が重要です。基礎疾患のある方はそれに対する内服薬の記載されたお薬手帳の持参もお忘れなく。

次に診療にあたって歯科医は十分説明するように努めていますが、よくわからないと感じた時には、早めに確認してください。特に、どんな詰め物や入れ歯になるのか？や健康保険の範囲内で治療が受けられるのか？自分が通える曜日や時間の関係で何カ月治療がかかるのか？等です。遠慮なく聞いてくださいね。



ノンクラスプ義歯というイレバ

歯が根こそぎなくなってしまう、歯の根を利用した「差し歯」ができなくなってしまった場合、着脱式のいわゆる「部分的な入れ歯」を使ってしまうことになります。その時、しっかりと残っている歯にクラスプという留め金を引っ掛けて入れ歯をとれないようにするのですが、この留め金の金属部分の見た目を気にする方もちらほらいらっしゃいます。その場合は弾力性のある特別な樹脂を使用いたします。保険適用外ですが、見た目だけではなく、使用感もとても良いようです。



スタッフから一言 こんにちは歯科医師の間野です。皆様にとって2020年はどのような年でしたか？年初から



covid-19が世界的に広がり、通常の日常生活のかなりの部分に制限がかかりました。県外外出自粛、外出時のマスク着用、お店の営業時間の自粛など。又、マスクや消毒用アルコール(容器不足とのこと)、衛生用手袋、手術着、体温計などが一時的に市場に流通しなくなり、あるいは高値で売られるほど品不足になりました。その状況は改善しつつありますが、未だ続いています。資源のない日本は加工貿易で成り立っていたのに、物造りの現場である工場の海外移転をいかに多く行ってきたか痛感しました。これは由々しき事態ではありませんか？

緊急事態になったらこの国も自国が最優先。日本も、観光立国もいいですがもう少し自前で何とか出来るように、第一次産業、第二次産業、流通の見直しを早急に行うべきだと思いました。2021年はこの異常事態が良い方向に向かっていることを切に願っています。

12月の休診日は？

6(日)、13(日)、20(日)、
27(日)は午前中大掃除してます。
尚、28(月)は9:00～18:00迄の診療です。



HPのQRコード



まの歯科クリニック

〒173-0021

東京都板橋区弥生町27-13 サンロイヤルハイツ1F

TEL/FAX 03-5966-1837

12月の無料歯科矯正相談の日は18(金)の夜です



ホームページ <http://www.manoshika.jp>

